

# 第1章

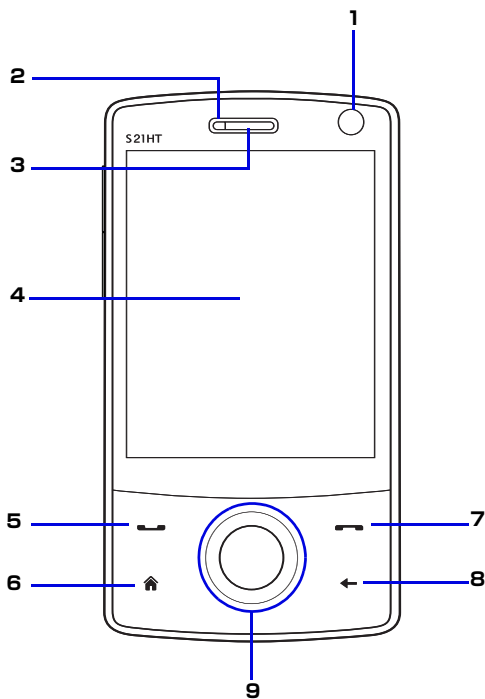
## ご利用になる前に

1.1 本機とアクセサリについて .....	38
1.2 EM chip (USIMカード) について .....	45
1.3 電池パックについて .....	47
1.4 起動する .....	49
1.5 本機の操作方法について .....	52
1.6 ホーム画面について .....	56
1.7 ステータスアイコンについて .....	58
1.8 スタートメニュー .....	61
1.9 クイックメニュー .....	62
1.10 LEDリングについて .....	63
1.11 ボリュームの調整 .....	64
1.12 USBメモリとしての使いかた .....	65
1.13 「お使いになる前に」プログラムについて .....	66
1.14 イヤホンマイクについて .....	67

## 1.1 本機とアクセサリについて

### 1 正面

ご利用になる前に

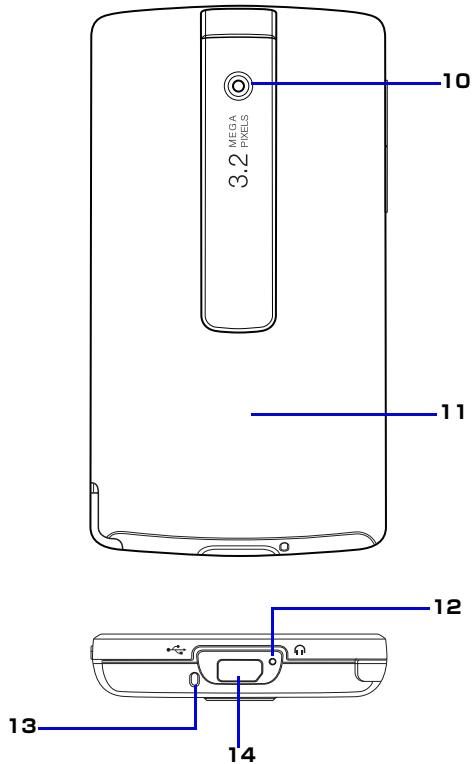


No.	名称	機能
1	サブカメラ	自分撮影用に使用します。
2	光センサー	周囲の明るさを検知し、画面の明るさを自動的に調節します。
3	受話口	相手の声がここから聞こえます。
4	タッチスクリーン	指やスタイラスペンで画面をタップし、文字や絵を描いたり、アイテムを選択したりします。
5	通話ボタン	電話をかけたり、受けたりします。 長押しするとボイス短縮ダイヤルを起動します。 (P.268) 着信時は点滅します。
6	ホームボタン	現在の画面表示からホーム画面に戻ります。
7	終了ボタン	通話を終了します。 長押しすると端末をロックします。 着信時は点灯します。
8	戻るボタン	前画面に戻ります。
9	ナビゲーションコントロール/Enter ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>• ナビゲーションコントロールを上下左右に押しすと、メニューやプログラムを移動することができます。</li><li>• ボタンを押すと選択項目を実行します。</li><li>• 周囲をなぞって拡大／縮小表示ができます。 (P.55)</li><li>• 充電時や着信中などは、LEDリングが点滅／点灯します。 (P.63)</li></ul>

## 背面

**1**

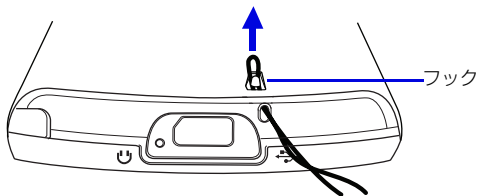
ご利用になる前に



No.	名称	機能
10	メインカメラ	写真やビデオクリップを撮影するためのカメラです。
11	電池カバー	電池パックの取り付けや取り外しができます。
12	送話口	自分の声をここから伝えます。
13	ストラップ取付穴	ストラップを取り付けます。
14	ミニUSB端子	同梱のACアダプタやUSBケーブル、イヤホンマイクを接続します。

## ストラップを取り付ける

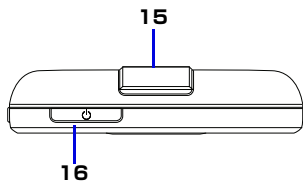
電池カバーを外して、本体下側面にあるストラップ取付穴にストラップを通します。フックにストラップのひもを掛けて少し引っ張り、ストラップが抜けないことを確認してから電池カバーを取り付けます。



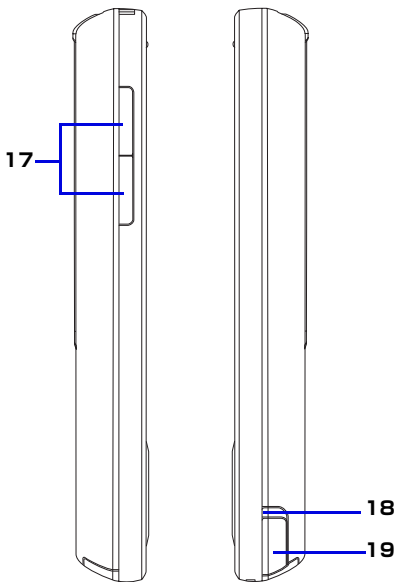
## 上側面

1

ご利用になる前に



## 左側面 右側面



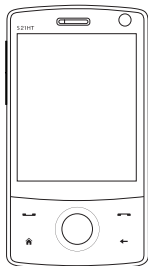
No.	名称	機能
15	スピーカー	スピーカーフォンの音声や楽曲の再生音を聞くことができます。
16	電源ボタン	短く押すと、一時的に画面をオフにし、本機はスリープモードに入ります。スリープモードでも通話やメッセージを受け取ることはできます。 このボタンを5秒以上長押しすると、本機の電源を完全に切ります。通話を含むすべての機能は使用できなくなります。
17	音量ボタン	スピーカー音量や受話音量を調節します。
18	リセットボタン	電池カバーの内側にあるリセットボタンをスタイラスペンで押すと、本機をソフトリセットすることができます。詳細については、「ソフトリセットを行う」(P.306)をご覧ください。
19	スタイラスペン	タッチスクリーンに文字や絵を描いたり、アイテムを選択します。

## 同梱物一覧

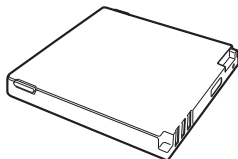
1

ご利用になる前に

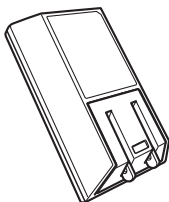
- S21HT本体



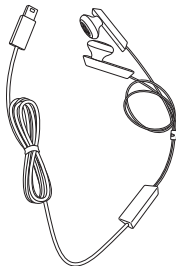
- 電池パック PBS21HTZ10



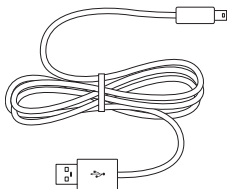
- ACアダプタ PCS21HTZ10



- イヤホンマイク PES21HTZ10



- USBケーブル PGS21HTZ10



- 取扱説明書
- 本体保証書
- ACアダプタ保証書
- お使いになる前にディスク (CD-ROM)
- アプリケーションディスク (CD-ROM)
- スタイラスペン PRS21HTZ10 (2本)
- 液晶保護シール (試供品)
- キャリングケース PKS21HTZ10 (試供品)



## 1.2 EM chip (USIMカード) について

EM chipは電話番号やお客さま情報が入ったICカードです。EM chip対応の機器に取り付けて使用します。EM chipが取り付けられていないときは、通話およびパケット通信（HSDPA通信）が利用できません。

- EM chipについて詳しくは、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- EM chipの取り付け、および取り外したときのご注意については、EM chipの台紙に記載されている取扱説明をご覧ください。
- 他社のICカードリーダーなどに、EM chipを挿入して故障したときは、お客さまご自身の責任となり当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- EM chipにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

### S21HTを落としたり、強い衝撃を与えたとき

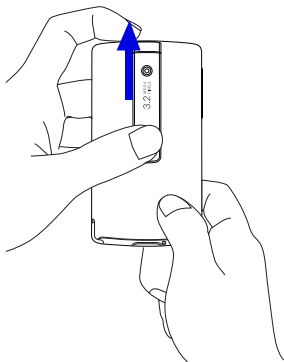
EM chipを正しく認識しなくなることがありますので、ご注意ください。

### EM chipについてのその他ご注意

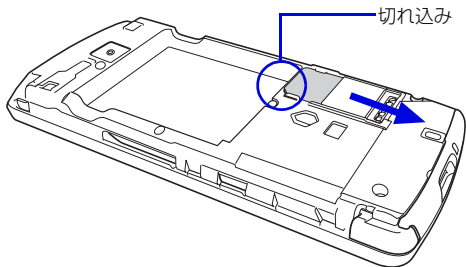
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告なしに変更となる場合があります。
- お客さま自身でEM chipに登録された情報内容等は、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipや本機（EM chip装着済）を紛失・盗難された場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.333）までご連絡ください。

## EM chip (USIMカード) を取り付ける

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーの中央を押し、上方向にスライドして取り外します。



3. EM chipのIC部分を下にして、下記イラストのように切れ込みが上になるように、EM chipをスロットの奥まで差し込みます。



## EM chip (USIMカード) を取り外す

電池パックを取り外し、SIMカードスロットからEM chipをゆっくり引き抜きます。

## 1.3 電池パックについて

電池パックを取り付けたり、取り外したりする際は、必ず本機の電源をお切りください。

本機は充電式リチウムイオン電池を使用しています。指定の電池パックおよびアクセサリのみをご利用ください。電池の消費は本機の使い方により大きく左右されます。電波の強度、使用環境の温度、本機の設定、アクセサリ品や周辺機器の接続状況、音声、データ、その他のプログラムの使用状況などにより電池の消費量は異なります。

### 電池の持続時間の目安：

- 連続待受時間：約236時間
- 連続通話時間：約252分

※ 別売の大容量電池パックPBS22HTZ10使用時は、連続待受時間：約351時間、連続通話時間：約375分となります。

### 危険

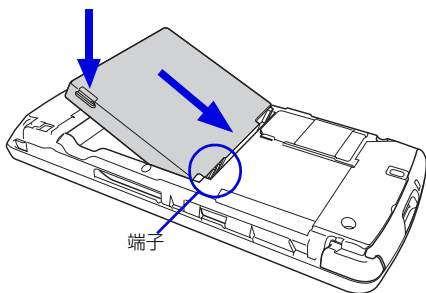
- ・ 火災や火傷を防ぐため、次のことにご注意ください。
  - ・ 電池パックを分解・改造・破壊しないでください。
  - ・ 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、火や水の中へは投げ込まないでください。
  - ・ 60℃ 以上の場所に放置しないでください。
  - ・ 交換時は、本機専用の電池パックをご使用ください。
  - ・ 使用済み電池パックは、お住まいの地域の規定に従って廃棄してください。
  - ・ 指定の機器のみで使用してください。
  - ・ 専用の充電器以外では充電しないでください。

**1**

ご利用になる前に

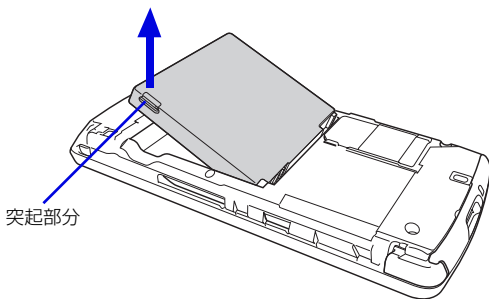
## 電池パックを取り付ける

電池パック左下の端子と本体の端子を合わせてから、電池パックの上端を押して本体に取り付けます。



## 電池パックを取り外す

1. 本体の電源を切ります。
2. 電池カバーを取り外します。
3. 電池パック左側にある突起部分につめなどをかけ、電池パックを持ち上げて本体から外します。



## 1.4 起動する

EM chip (USIMカード)、電池パックの取り付けと充電が完了したら、電源を入れて本体を起動します。

### 電池パックを充電する

お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。本機をご使用になる前に、電池パックを充電してください。電池パックは以下の2通りの方法で充電できます。



- 付属のACアダプタを使って充電する（充電時間：約180分）
- 付属のUSBケーブルを使ってPC経由で充電する

#### 注意

- ACアダプタおよびUSBケーブルは、指定のオプション品（P.44）をご使用ください。
- USBケーブルで充電する場合は、ACアダプタで充電するときよりも充電時間が長くなります。
- ACアダプタ本体からプラグ部分を取り外したり取り付けたりすると、プラグ部分の側面に傷がつくことがあります。

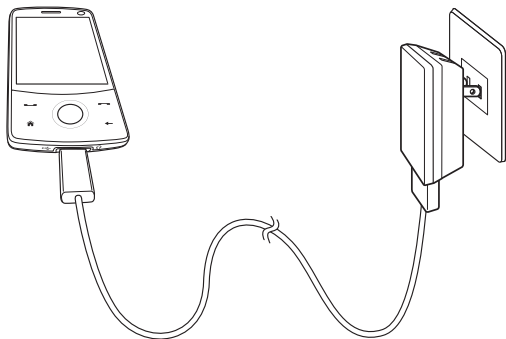
### 付属のACアダプタを使って充電する

1. USBケーブルで本機とACアダプタを接続し、ACアダプタをAC100Vコンセントに差し込みます。

充電中は、ナビゲーションコントロールの周囲のLEDリングがゆっくり点滅し、充電中アイコン（) がホーム画面のタイトルバーに表示されます。充電が完了すると、LEDリングが点灯に変わり、フル充電アイコン（) が表示されます。

# 1

ご利用になる前に



2. 充電が完了したら、ACアダプタをAC100Vコンセントから抜き、USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

## 警告

- 充電中は、本機から電池パックを取り外さないでください。
- 安全のため、充電中に電池パックが熱くなりすぎると、充電が自動的に停止します。

## 電源を入れる／切る

本機の電源を入れるには、上側面にある電源ボタンを長押しします。初めて電源を入れると、クイックスタートウィザードが起動し、現在の場所、日付、時刻、パスワードの各種初期設定を行うことができます。タッチスクリーンの補正に関する詳細は、この後の「本機を補正する」をご覧ください。本機の電源を切るには、電源ボタンを長押しします。完全に電源を切るかどうかの確認メッセージが表示されます。

## 本機を補正する

タッチスクリーンの補正を行うには、画面上に表示された十字の動きに合わせて、十字の中央をスタイラスペンでタップします。この補正により、スタイラスペンで画面上のアイテムをタップするときの精度を保つことができます。

画面をタップしても本機が正しく反応しない場合は、次の手順で再補正を行ってください。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[画面]** をタップします。
2. **[配置]** タブで **[画面の補正]** をタップし、画面の指示に従って補正を行ってください。

### ヒント

- Enter ボタンを押しながら音量ボタン（上）を押して、タッチスクリーンの補正画面を開くこともできます（ただし、音声通話中にこの操作を行うと通話は保留になります）。

## スリープモードに切り替える

電源ボタンを短く押すと、画面が一時的に消え、本機はスリープモードに入ります。スリープモードでは消費電力を抑えるために画面を消し、本機を低電力モードにします。

一定時間本機を操作しない場合も自動的にスリープモードに切り替わります。スリープモード中にもう一度電源ボタンを押すと、通常モードに戻ります。

### 本機がスリープモードに切り替わるまでの時間を設定する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[システム]** タブ > **[電源]** > **[詳細設定]** タブをタップします。
2. **[バッテリー使用時]** で **[次の時間経過後、電源を切る]** のチェックボックスにチェックを入れます。
3. 電池で使用しているときのタイムアウト時間を選択し、**[ok]** をタップします。

本機がスリープモードでもメッセージや通話を受けることができます。通話やメッセージを受けると、スリープモードが解除されて、通常モードに戻ります。

## 1.5 本機の操作方法について

### 1

### タッチパネルの使い方

タッチパネルは指やスタイラスペンで直接触れて操作します。触れ方によってさまざまな操作を行うことができます。

#### 項目の選択

ホーム画面のタブやスタートメニュー、各種プログラムアイコンなど、目的の項目を触れると、その項目を選択することができます。



ご利用になる前に



## 項目の切り替え

静止画や動画、楽曲などの選択時に、上下左右になぞると、前後の項目に切り替わります。



## スクロール

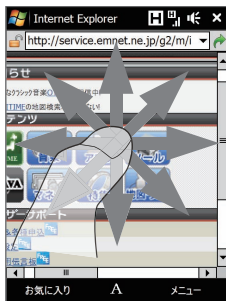
Webページや連絡先、プログラムの一覧画面など、1画面で表示しきれないときに上下左右方向になぞると、画面が上下左右にスクロールします。



## パン

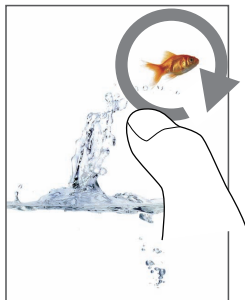
ブラウザやオフィスアプリケーションのドキュメント、静止画の拡大表示時など、1画面で表示しきれないときにタッチパネルに触れたままドラッグすると、画面がパンします。

上下左右、斜め方向にパンすることができます。



## 拡大表示

アルバム再生などで拡大したい部分を時計回りでなぞると、その部分が拡大表示されます。反時計回りでなぞると、元の表示に戻ります。

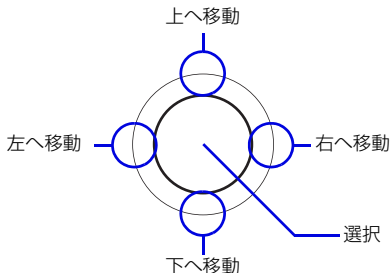


# ナビゲーションコントロール

ナビゲーションコントロールを操作して、項目を選択したり、拡大／縮小表示したりできます。

## 項目選択

ナビゲーションコントロールの上下左右を押してカーソルを移動し、中央を押すと項目を選択できます。



## 拡大／縮小表示

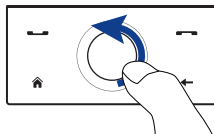
ナビゲーションコントロールの周りを時計回りでなぞると拡大表示、反時計回りでなぞると縮小表示できます。

ナビゲーションコントロールで拡大／縮小表示できるのは、カメラ、アルバム、Operaブラウザ、Word Mobile、Excel Mobileです。

拡大表示




縮小表示



## 1.6 ホーム画面について

1  
ご利用になる前に

ホーム画面には「TouchFLO 3D」が表示されます。TouchFLO 3Dの操作については、「第4章 TouchFLO™ 3Dの使い方」をご覧ください。

- ホーム画面を表示するにはホームボタン（）を押すか、**[スタート]** > **[Today]** をタップします。
- ホーム画面の背景を変更するには、TouchFLO 3Dの**設定画面**（P.114）で**[壁紙]**をタップします。



- 1 スタートメニューを開きます。
- 2 不在着信や新着メールなどがあることを表示します。
- 3 接続状態を表示します。
- 4 電波の強度を示します。
- 5 システム音および着信音の音量を調節します。
- 6 電池パックの状態を表示します。
- 7 クイックメニューを開きます。

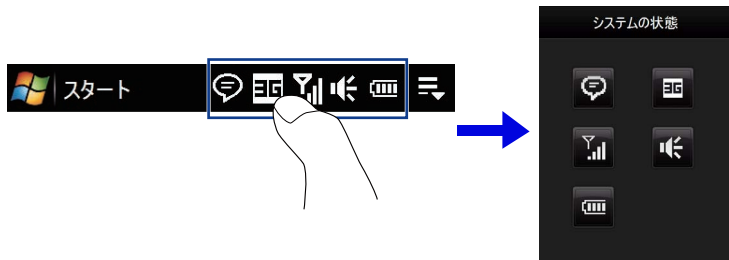
- 8 TouchFLO 3D(詳細は、「TouchFLO™ 3Dの使い方」(P.97)をご覧ください。)
- 9 タップすると、電話番号を入力して電話をかけることができます。(P.88)
- 10 タップすると、ホーム画面のプログラムタブに切り替わります。(P.115)

## 1.7 ステータスアイコンについて

1

ご利用になる前に

タイトルバーのアイコンエリアをタップすると、ステータスアイコンが拡大表示されます。各ステータスアイコンをタップして、接続設定や音量の調節などを行うことができます。



本機には次のようなステータスアイコンが表示されます。



アイコン	説明
	通知内容を表示
	新着SMS、留守番電話の通知
	EMnetメール送信中
	EMnetメール受信中
	送信EMnetメール
	未送信EMnetメール
	新着EMnetメール
	新着Windows Live メッセージ
	不在着信
	スピーカーフォン オン
	国際ローミング
	アラーム
	ワイヤレスネットワーク検出
	ヘッドセット接続中
	Bluetooth通信機能がオン
	Bluetooth検出可能モード
	Bluetoothビーム受信中
	Bluetooth ヘッドセット検出
	ActiveSync 通知
	同期エラー

アイコン	説明
	GPRS有効
	EDGE有効
	HSDPA通信が有効
	3Gネットワーク有効
	ワイヤレスネットワークに接続
	接続有効
	接続無効
	同期中

1

ご利用になる前に

## 1

ご利用になる前に



アイコン	説明
	HSDPA接続確認中
	HSDPA使用中
	3G ネットワーク接続確認中
	3G ネットワーク使用中
	GPRS 接続確認中
	GPRS 使用中
	EDGE 接続確認中
	EDGE 使用中
	電波の受信レベル
	微弱電波状態
	電話機能オフ
	圏外
	オプションサービス検索中
	音声通話
	通話保留
	通話転送
	EM chip (USIMカード) 未挿入時の緊急電話番号への発信 (P.89)
	EM chipが挿入されていません

アイコン	説明
	パイプモード
	サウンドオン
	サウンドオフ

アイコン	説明
	電池パック充電中
	電池パックは十分に充電されています
	電池残量が少なくなっています



## 1.8 スタートメニュー

ホーム画面左上の【スタート】をタップすると、プログラムリストが表示されます。ナビゲーションコントロールでプログラムを選択し、Enter ボタンを押すか、プログラムをタップすると、そのプログラムを実行できます。



- 1 最近使ったプログラムが表示されます。
- 2 ホーム画面に切り替わります。
- 3 プログラムを起動します。スタートメニューに表示する項目は、【スタート】>【設定】>【個人用】タブ>【メニュー】をタップすると変更できます。
- 4 本機にインストールされているプログラムを表示します。
- 5 本機の設定を変更します。
- 6 現在の画面に関するヘルプを表示します。

## 1.9 クイックメニュー

1  
ご利用になる前に

ホーム画面の右上にあるクイックメニューで実行中のプログラムを確認できます。実行中のプログラムの切り替えや停止をすばやく行うことができます。



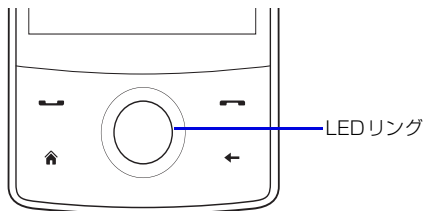
- 1 実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 タスクマネージャを表示します。
- 3 メモリの使用状況を表示します。
- 4 プログラムの切り替えをするにはプログラム名をタップします。プログラムを終了するには **X** をタップします。

### ヒント

・クイックメニューはナビゲーションコントロールでも操作できます。この場合、上/下ボタンでプログラムを選択し、Enterボタンでそのプログラムに切り替えます。右ボタンを押すと、選択中のプログラムを終了します。

## 1.10 LEDリングについて

本機の状態に応じて、ナビゲーションコントロールのLEDリングは以下のように動作します。



1  
ご利用になる前に

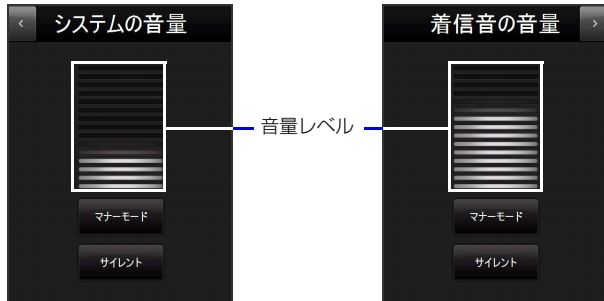
本機の状態	LEDリングの動作
充電中	ゆっくり点滅
充電完了	点灯
電池残量が10%以下	約12秒ごとに1回点滅
着信中	速く点滅
新着メール、アラーム通知あり	上下が2回ずつ点滅
不在着信、新着SMS/EMnetメールあり	反時計回りに2回ずつ点滅

## 1.11 ボリュームの調整

1  
ご利用になる前に

システム音および着信音の音量を調節します。

1. タイトルバーのアイコンエリアをタップします。
2. スピーカーアイコン (🔊) をタップします。
3. ◀ / ▶ をタップして、システム音量または着信音量を選択します。
4. スライダーを上下になぞって、着信音またはシステム音の音量レベルを調節します。
  - ・ [マナーモード] をタップすると、パイブレイトモードに設定できます。
  - ・ [サイレント] をタップすると、着信音、システム音は自動的に無音となります。



### ヒント

- ・ 通話中の受話音量は、音量ボタンを押して調節できます。

## 1.12 USBメモリとしての使い方

ディスクドライブモードで本機とPCをUSBケーブルで接続すると、USBフラッシュメモリとしてファイルの高速転送を行うことができます。

1

ご利用になる前に

### ディスクドライブモードに切り替える

1. [スタート] > [設定] > [接続] タブをタップします。
2. [PCへのUSB接続] > [ディスクドライブ(高速ファイル転送)] をタップします。

#### 注意

- ・ディスクドライブモード時は本機から内部ストレージにはアクセスできません。

#### ヒント

- ・[接続時に接続タイプを確認する] にチェックを入れると、USBケーブル接続時に接続タイプを選択する画面が表示されます。

## 1.13 「お使いになる前に」プログラムについて

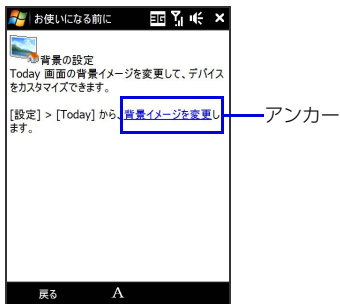
### 1 ご利用になる前に

本機を使用する前に、理解しておいてほしい機能や設定の概要を確認することができます。

1. [スタート] > [プログラム] > [お使いになる前に] をタップします。



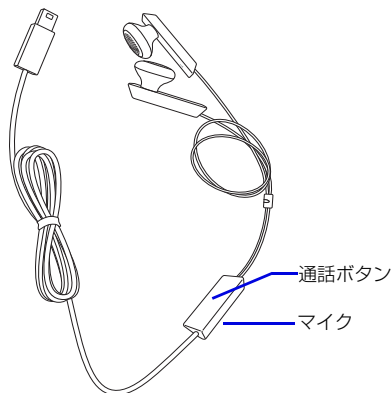
2. 確認したい項目をタップします。



説明画面が表示されます。画面のアンカーをタップすると、その項目の設定画面が表示されます。

## 1.14 イヤホンマイクについて

### 各部の名称



1  
ご利用になる前に

### 操作方法

通話	電話に出る：通話ボタンを押します。 電話を切る：通話中に通話ボタンを長押しします。
保留	通話中に通話ボタンを押します。
リダイヤル	通話ボタンをすばやく2回押しすと、直前にかけた番号にリダイヤルします。
スピードダイヤル	通話ボタンを長押しすると、音声でダイヤルします。 ※ 事前にボイスタグと電話番号を登録しておく必要があります。(P.268)

# 1

ご利用になる前に